

近年起きている問題としては、適地の減少による小規模化、奥地化。インフラ・人材不足による設備費・工事費の高騰。気候変動による適地の変化・減少、不確実性の増大と思う。

今後の課題は、① 発電コストの低減化 ② 系統制約の解消 ③ 地域の理解と共生。

そして、適正な事業規律の確保、地域の懸念の払しょく、新しい制度への適合など多くの問題がある。

1. 成功事例から学び進めるには

- (1) 町づくりの本質は、自分たちの手で暮らしを守る。これが地方自治。
- (2) 各々の住民は、人集め、知恵集め、勉強会、資金集め等やり易いことから進んで参加する。
- (3) 住民は、住民の良くなる方法が判れば、積極的に行動に移す。
- (4) 行政は住民のやりたいことを積極的に支援する。
- (5) 何事も全員参加が望ましい。利益も、損失も平等にする。
- (6) 村の歴史を学び、悪しきをくじき、良しを尊しとして伸ばす。
- (7) 成功したら、見学者に事実を誠実に伝える。